

活動実績(例)

これまでに常葉大学が取り組んできた、地域貢献プロジェクトの一部をご紹介します。

小学校で活動支援ボランティアを実施

教育

浜松キャンパスのボランティアサークル「ThunderBirds」は、浜松市立萩丘小学校で学習支援ボランティアに参加しています。週1回のペースで訪問し、算数、書写、国語、体育、昼休みの遊び相手、放課後の陸上部の練習補助などを行っています。授業では教室内を巡回しながら児童にアドバイスをしたり、昼休みは安全面に配慮しながら外遊びのサポート、昼休み後の清掃など、児童たちと一緒に活動しています。教職を目指す学生が多く、貴重な経験の場となっています。



地域の安心安全のために、若い世代が地域で「見守り役」を実践

防犯

市民ランナーが地域の安心安全の見守り役となることで、大きな防犯効果が期待される「しずおかランニングパトロール」。常葉大学の学生も地域貢献の一貫として参加しています。また、本学の学生が関わることで、高齢化が進む防犯ボランティアに同世代を取り込むきっかけとなることや、地域の防犯意識向上を目指して活動しています。この他浜松キャンパスでは、地元小学校の下校見守り活動「まもろーる」など、地域と連携した防犯活動を継続的にを行っています。



住宅耐震化に対する住民意識向上を目指したワークショップを開催

防災

本学社会環境学部の池田浩敬教授のゼミと三島市は、県や市の防災支援政策を有効に活用し、耐震性の低い老朽木造住宅の耐震化をまちぐるみで進めていくためのワークショップを2010年度から毎年開催しています。地震による住宅被害を実感する取り組みや、耐震化を促進するアイデア作り、どのように耐震化を進めるといふ具体策について学生を交えた話し合いを実施しており、多くの地域住民の方に参加いただいています。



ケガ予防や健康維持増進のために、スポーツイベントでのランナーサポート

スポーツ

本学健康プロデュース学部心身マネジメント学科のアスレチックトレーナーサークル「CATS」は、地域のさまざまなマラソンイベントにて参加ランナーに対しストレッチや応急処置等でケアやサポートをしています。また、健康鍼灸学科のボランティアサークル「SinQ」では、東洋レヂン株式会社協賛の「刺さない鍼SOMANIKS(ソマニクス)」を使ったケアも行っています。疲れを癒し、ケガの予防を促しながらランナーにセルフケアの仕方をアドバイスすることで、地域の健康づくりや健康維持増進に貢献しています。



時代をつなぐ架け橋に、デザインの力で登呂遺跡の未来を拓く

まちづくり

造形学部では、登呂博物館・登呂遺跡を授業の題材に取り入れています。シンボルマークやロゴタイプを策定し、パッケージやパンフレットなど広告宣伝物のデザインとして展開・開発していく取り組みです。そしてもう一つ登呂博物館が所有する文化的・歴史的な価値を学生が各自で発見し、人々と共感できるようなカタチにビジュアル化することを行っています。デザインというアプローチで、歴史や文化的な価値を活用し地域活性化をめざしています。



子どもたちの好奇心を養い、学生の保育力を磨く「子育て支援」

子育て

浜松キャンパスでは、健康プロデュース学部こども健康学科の学生が、キャンパスの自然を活かし、年4回「こどもむら」を開催。地域の親子とともに、四季を感じながらさまざまな遊びと学びの体験を提供しています。また、静岡草薙キャンパスには、短期大学部専攻科保育専攻が地域の子育てで家庭が集える場をキャンパス内に提供しています。学生による絵本の読み聞かせ、手遊びなどのほか、保護者の方向士の情報交換の場としてご利用いただいています。



TOKOHA UNIV.

常葉大学とは

10学部19学科・短期大学部 3学科と大学院の静岡県内最大規模の総合大学

教育理念

国や地域の未来に貢献できる人材・育成を目指して

知徳兼備

未来志向

地域貢献

静岡草薙キャンパス

大学

- 教育学部: 初等教育課程 / 生涯学習学科 / 心理教育学科
- 外国語学部: 英米語学科 / グローバルコミュニケーション学科
- 経営学部: 経営学科
- 社会環境学部: 社会環境学科
- 保育学部: 保育学科

短期大学部

- 日本語日本文学科 / 保育科

大学院

- 国際言語文化研究科: 英米言語文化専攻 / 国際教育専攻
- 環境防災研究科: 環境防災専攻
- 初等教育高度実践研究科: 初等教育高度実践専攻

静岡瀬名キャンパス

大学

- 造形学部: 造形学科

短期大学部

- 音楽科

静岡水落キャンパス

大学

- 法学部: 法律学科
- 健康科学部: 看護学科 / 静岡理学療法学科

浜松キャンパス

大学

- 経営学部: 経営学科
- 健康プロデュース学部: 健康栄養学科 / こども健康学科 / 心身マネジメント学科 / 健康鍼灸学科 / 健康柔道整復学科
- 保健医療学部: 理学療法学科 / 作業療法学科

大学院

- 健康科学研究科: 健康栄養科学専攻 / 臨床心理学専攻

お問い合わせ

地域課題に対する声をお寄せください。常葉大学が解決の力になります。

常葉大学
常葉大学短期大学部

<https://www.tokoha-u.ac.jp/>

<https://www.tokoha-jc.ac.jp/>

【地域貢献センター 地域貢献課】
〒422-8581 静岡県駿河区弥生町6-1
Tel.054-297-6142 Fax.054-297-6143

【水落地域貢献課】
〒420-0831 静岡県葵区水落町1-30
Tel.054-297-3200 Fax.054-297-3213

【浜松地域貢献課】
〒431-2102 浜松市北区都田町1230番地
Tel.053-428-6748 Fax.053-428-2900

つながる、ひろがる、つくりだす。
常葉大学
TOKOHA UNIV.

常葉大学 地域貢献センター

～常葉大学が創り出す地域貢献力～

Tokoha University
Center for
Community Service

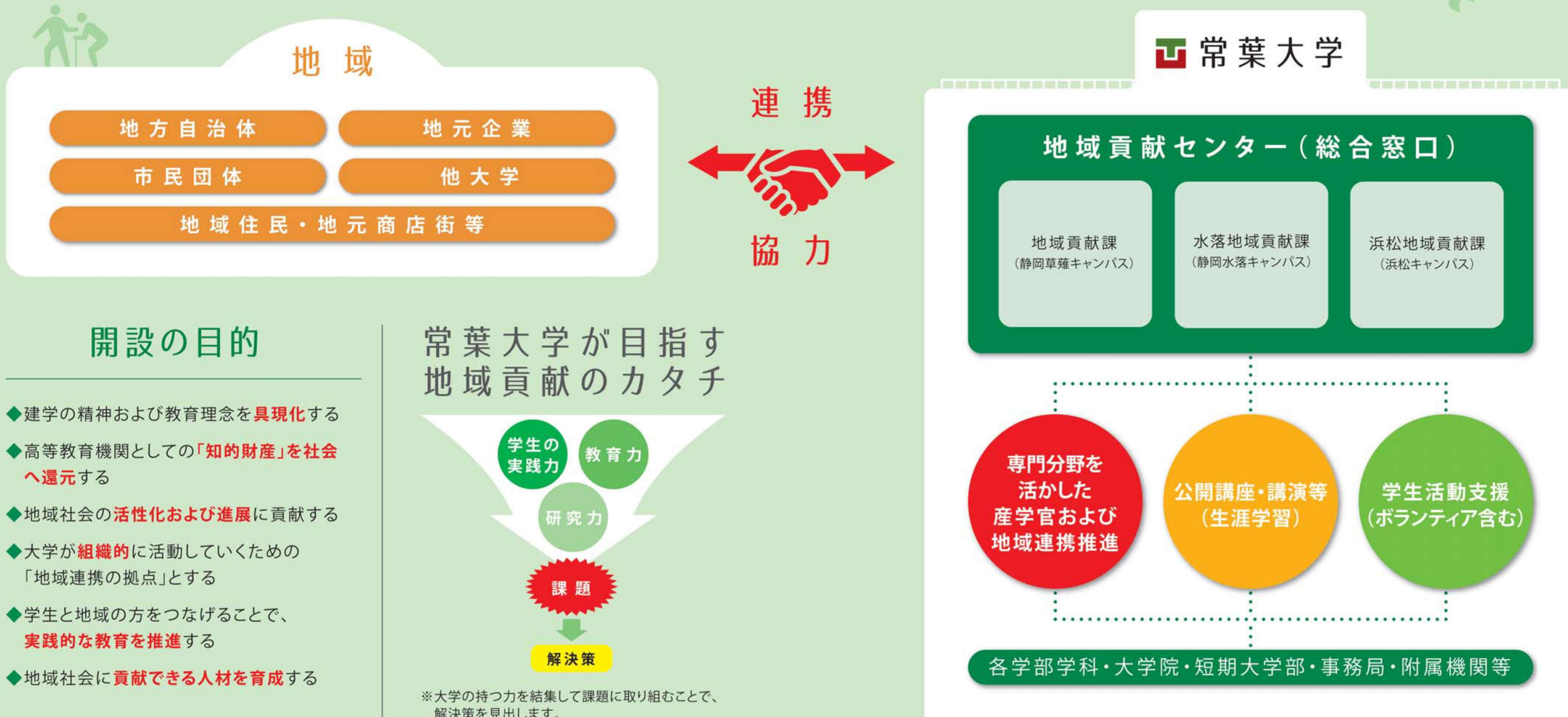
地域課題を解決し、学生の主体性を育てる新たな拠点

今、大学には、教育、研究に加え「社会貢献」が大学の果たすべき第3の使命として位置づけられています。

常葉大学は、2018年4月の静岡草薙キャンパス開設を機に、これまで以上に地域に開かれた大学を目指し、組織的な地域への貢献を促進するために、「地域貢献センター」を開設いたしました。

このセンターの開設により、地域社会の動向やニーズを的確に捉え、本学が地域連携の拠点となるよう努めていきます。

常葉大学 地域貢献センターができること



常葉大学と地域の皆様との取り組み

3つの柱から、地域社会と動向とニーズに合わせ、連携の拠点としての機能を発揮します。

専門分野を活かした産学官および地域連携推進

- 企業・行政等との共同研究の推進、マッチング
- 産学官および地域連携を推進する事業の企画・実施（静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会等）
- 大学間連携の推進（ふじのくに地域・大学コンソーシアム等）
- 自治体等における学識者としての派遣
- 自治体等との包括的連携の推進
- 知の拠点としての情報収集と発信



公開講座・講演等（生涯学習）

- 公開講座の実施
- 一般向けセミナー・講演会等の開催
- 高校への出前授業（リクエストセミナー、模擬授業等）
- 科目等履修生、研究生、聴講生等の受け入れ（一般、オープンセミナー等）
- 実習生の派遣（教育委員会、各種団体等）
- 外部講師による授業支援（正課授業、各種ガイダンス等）
- 地域指導者による課外活動支援（部活動等）



学生活動支援（ボランティア活動含む）

- 学生ボランティアの要請に対する活動支援
- 地元自治体はじめ諸団体との連携活動支援
- 学生独自の地域貢献活動への支援
- 地域貢献プロジェクト（とこは未来塾-TU can Project）への支援
- ボランティア活動を通じた地域リーダーの養成



課題解決フロー

地域課題解決に向け、ワークフローに沿ってプロジェクトを進行します。

